

インド文化交流評議会 (ICCR) 派遣

# インド古典舞踊 (アンドラ・ナティヤム) 公演

本邦初公開



2010年5月29日(土)

会場：光恩寺 群馬県千代田町赤岩1041

開演：午後1時30分～3時

**入場無料**

今回インド政府が初めて日本に、寺院舞踊として知られるアンドラ・ナティヤム舞踊団を派遣しました。インド7大古典舞踊がさまざまな形で日本に紹介されてきましたが、今回は日本初公開の舞踊です。日印の文化交流は次のステージに進みます。

アンドラ・ナティヤム舞踊

アンドラ・ナティヤム舞踊は、3000年の伝統をもつ、南東インドのアンドラ・プラデーシュ州で、寺院付きの巫女の踊りを起源とする踊りです。テルグ語を話す人々の魂の表現として生まれました。



団長のカラ・クリシュナさんはこの舞踊の第一人者としてインドで最も有名で、世界で活躍するダンサーです。インド国内ほか、アメリカ、イギリス、アジア・アフリカ諸国でも公演しています。

舞踊団メンバー

カラ・クリシュナ 団長&メインダンサー  
他ダンサー4名

問い合わせ先：光恩寺 TEL：0276-86-2157

- 主催 光恩寺
- 共催 インド大使館、インド文化交流評議会 (ICCR)
- 協力 NPO 法人日印交流を盛り上げる会